

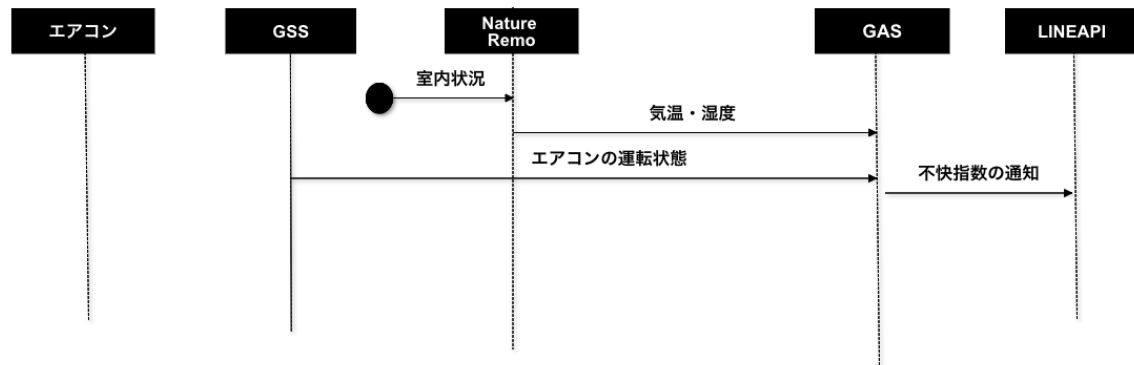
設計書

1.実装する機能

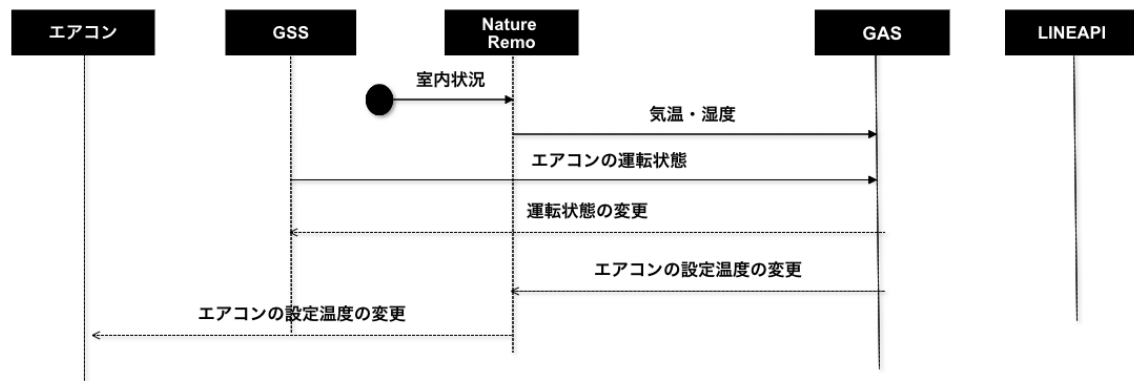
- 1.1時間毎に室内の不快指数を計測し、不快指数80以上かつエアコンがOFFなら不快指数をLINEに通知
- 2.LINEにONと入力したらエアコンがONになる
- 3.LINEにOFFと入力したらエアコンがOFFになる
- (4.LINEに整数を入力すると設定温度を入力された値に変更)

2.機能のシーケンス図

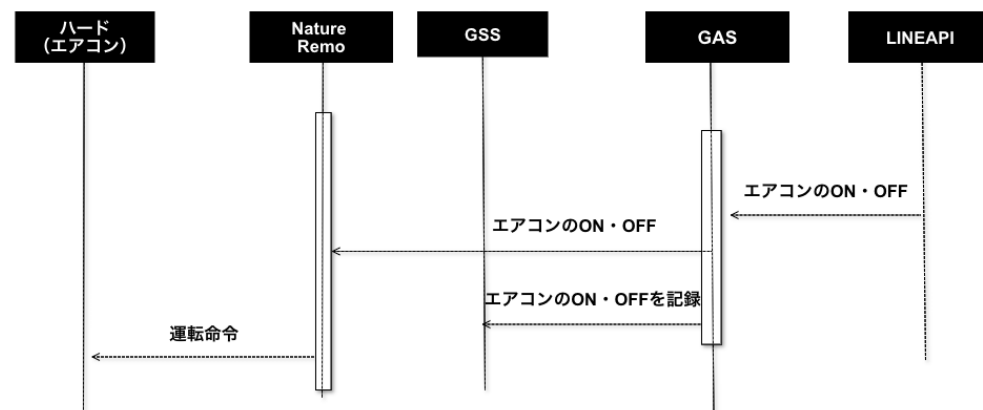
シーケンス図(不快指数の通知)



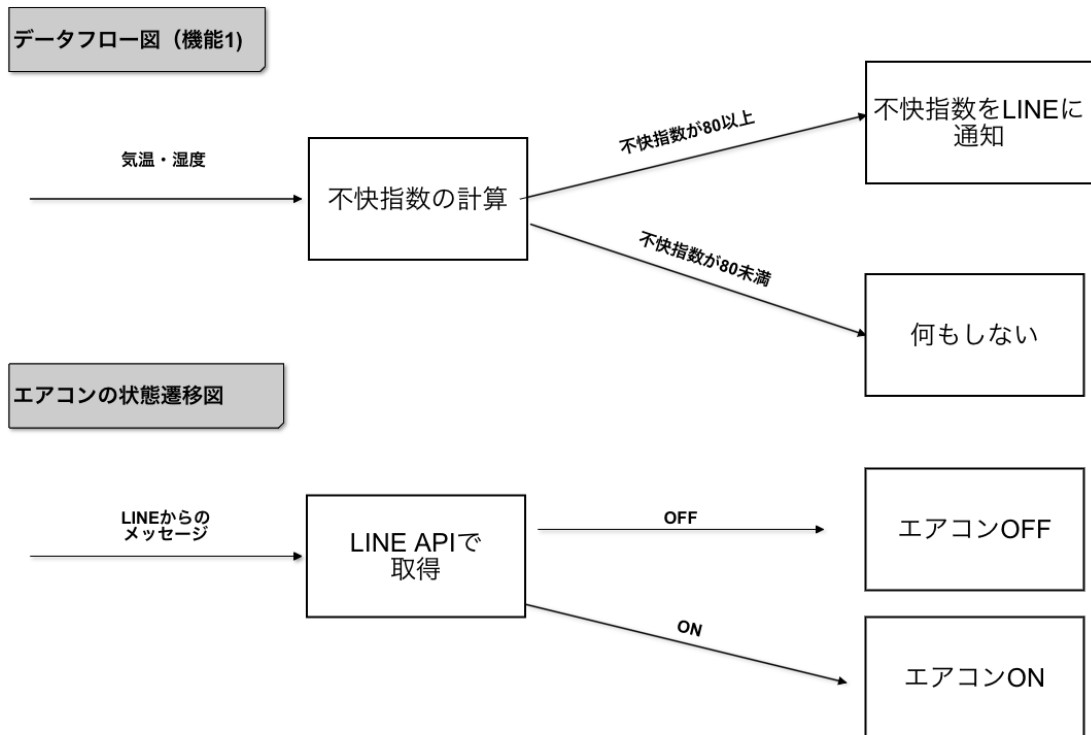
シーケンス図(設定温度の変更)



シーケンス図(エアコンのON・OFF)



3.機能1のデータフロー図とエアコンの状態遷移図



4. 作成する関数

remo.gs	Nture remoからデータを取得しJSON形式で返す
sheet.gs	エアコンのON・OFFと温度ををGSSに記載する
sensordata.gs	部屋の状態とエアコンの運転状態から通知や設定温度の変更を行う
hukai.gs	Nature remoのデータから不快指数の計算
aircon.gs	LINEのメッセージによってエアコンのON・OFFを切り替え
line2gas.gs	LINEからON・OFFのメッセージを受け取る
gas2line.gs	不快指数の値を受け取りGASからLINEへ不快指数を通知